

# 2019年度業績見通しの考え方と 今後の経営方針について

2018年度 決算説明会

2019年5月14日



代表取締役会長CEO 佐藤 雅之

## 目次

---

1. 2019年度業績見通しの考え方について
2. 企業価値向上に向けて

## 1. 2019年度業績見通しの考え方について

### ■ 過去数年間の海外オイル&ガスマーケット低迷が影響

- 受注高減少：2015年度3,206億円、2016年度5,062億円、2017年度5,478億円
- 一方、粗利益率は不採算案件の売上高減少により上昇傾向

### ■ 通期業績見通しを確実に達成

- 遂行中案件の着実な遂行、リスク管理を徹底
- 製造業は、引き続き強化

### ■ 引き続き高水準の受注目標を設定

- 海外オイル&ガスは回復基調・案件増加
- 海外インフラは分野拡大、国内はメンテナンスを含め堅調
- 2020年度以降の売上高上昇を期待

## 2. 企業価値向上に向けて

### 施策

### 複数事業により確実に、かつ持続的に 収益を上げる企業グループへ

#### 海外オイル&ガス、海外インフラ、国内、製造業

- 5月14日付で吸収分割契約締結
- 10月1日付で持株会社体制に着実に移行

#### <新グループ体制移行後の役割>

持株会社：グループ経営戦略の立案、最適な経営資源の配分・ガバナンス  
事業会社：マーケットに合わせた事業戦略の実行により、スピード感をもって成長を加速

#### (ご参考)

持株会社の取締役会：中長期の方向性や戦略等を議論  
取締役会のスリム化（11名→9名）  
監督機能強化（社外取締役2→3名）

## 将来の見通しに関するご注意事項

本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成、および将来の業績を保証するものではありません。またこれらの情報が、今後予告なしに変更されることがあります。

従いまして、本情報および資料のご利用は、他の方法により入手された情報とも照合・確認し、ご利用者の判断によって行っていただきますようお願いいたします。

本資料ご利用の結果、生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

本資料に関するお問い合わせ先  
日揮株式会社 経営統括本部 広報・IR部  
Tel:045-682-8026 Fax:045-682-1112  
E-mail: ir@jgc.com